

## 能登川の 風景



「星夜の能登川水車」南 浩さん (2021/8/4 撮影)



「稲わらロールと能登川水車」 ミッキーさん (2021/10/7 撮影)

### 能登川の風景 写真募集中!



本紙を飾っていただく  
「能登川の風景」の写真を  
募集します。  
お名前・ご住所・連絡先・  
作品名とともに、メールアドレス  
notomatikyo@e-omi.ne.jp へ  
お送りください。



## 防災・減災あれこれ

能登川赤十字奉仕団では、県赤十字奉仕団の基本目標に基づいて3つの重点目標を掲げています。この内の1つが「災害救助活動と防災・減災活動への取り組み」です。

奉仕団活動の各種事業は、男性団員・女性団員がともに活動していますが、「防災・減災の取り組み」については、112名の男性団員が中心となって企画・立案をしています。(団員総数 676人)

昨年度は、東日本大震災から10年となり、能登川コミュニティセンターを会場に「防災・減災啓発パネル展」(3/13～28)を実施しました。日本赤十字社の救護活動紹介や災害時に役立つ「手作りの段ボール製いす」「簡易トイレ」「新聞紙スリッパ」などを展示し、防災・減災への備えの必要性を興味深くみていただきました。

今年度は、6月に「災害時における救急研修」、7月には「防災啓発人形研修」を行い、私たち奉仕団の新しい仲間にもスコット人形「防災 守君と絆さん」が誕生しました。10月には県防災支援赤十字奉仕団委員長 中村準一氏を講師に迎え、「守と絆の防災研修～中村さん、教えて」を開催し、コロナ禍における感染予防非常持出

袋や非常食の備蓄方法、水害避難時の服装や注意点などについて、詳しく教えていただきました。また、11月にも東近江市赤十字奉仕団一日研修会で同様の研修を実施し、災害時に命を守る様々な方法を学ぶことができました。

特に災害時に備えて必要なことは、「人と人とのつながり」「自治会と一体の奉仕団活動」「地域に密着した見守り・声かけ」です。ひとたび大災害が発生すれば、地域の人たちが共に協力し合い、対処しなければなりません。普段から災害に対応する知識や技術を身につけ、備えるための活動が大切です。

能登川地区防災・減災連絡会を構成するまちづくり協議会、自治会連合会や老人クラブ連合会、福祉の会、民生委員児童委員協議会等、そして私たち赤十字奉仕団が一体となって非常時を乗り越える知恵を出し合い、行動につなげていきましょう。

■能登川地区防災・減災連絡会  
若林 陽子

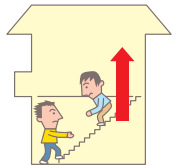


10/12 火  
10:00～

### 能登川北小学校で防災学習

愛知川の堤防が決壊、浸水を想定した訓練です。2階の教室に学年ごとに避難しました。

訓練後、最新の「防災マップ」による愛知川洪水、琵琶湖洪水時、学区の浸水予測は3m未満なので、自宅の2階へ上がれば命は助かるというお話をしました。



■安全・安心事業部

10/26 火  
9:00～11:00

### 栗見プロジェクト

## 琵琶湖岸復活大作戦

～美しい琵琶湖岸を!!～



湖岸景観の美化と自然環境の保全を目的とした活動を今年も実施しました。

- 場所：栗見出在家町地先
- 主催：栗見プロジェクト 東近江市
- 協力：栗見出在家町自治会・栗見新田町自治会  
(一社)能登川地区まちづくり協議会



### 〈能登川病院情報〉

東近江市立能登川病院を運営する  
医療法人社団 東近江市蒲生医療センター

がんの発見に大きな威力を発揮する  
最先端医療機器 PET-CT 検査が可能です。

PET-CT 検査スタンダードコース  
88,000円 (税込)

身長・体重・血圧・血糖測定が付属  
(次回予約で検査料が5%割引)

予約・問合せ：東近江市蒲生医療センター  
TEL0748-55-8075

■能登川病院をよくする会

### 〈ご協力のお願〉

抽選7プレゼント付き!!

## 中学生※以上の能登川地区全住民アンケートを実施します

このたび、地域で暮らす皆さんが地域の現状にどの程度満足し、これからは何を大切にしていきたいと考えておられるかなど、能登川地区全住民(約20,000人)対象のアンケートを行います。

アンケート用紙は12月中旬に、自治会を通じてご家庭にお届けします。回答は返信用封筒のご利用や、インターネットでも可能です。

今回、回答を頂戴した皆さまの中から抽選で能登川地区の事業所様からご提供の賞品などをプレゼントします。

■(一社)能登川地区まちづくり協議会 まちづくり事業部

※中学生は、学校で記入していただきます。







9/23(木祝)

## 地域を元気に!! —オンラインで開催— やわらぎの郷フェスティバル



新型コロナウイルス感染拡大状況から、ステージの様子をYouTube(ユーチューブ)で生放送し、ご自宅などから楽しんでもらえるようにしました。  
ダイジェスト版を右のQRコードからお楽しみください。



■主催：やわらぎの郷フェスティバル実行委員会(大道芸人丸ちえろ)



## 交通安全ポスターを選考

設立50周年 能登川交通安全会

能登川交通安全会(会長 小島敏秋)は、日本が高度成長期に入り車社会が進む中で、車による交通事故が増加していった昭和45年(1970年)に発足いたしました。

以来、「交通安全は、家庭から、地域から」をスローガンに、各自治会支部と連携を図りながら交通事故防止のため啓発活動や安全施設の整備等に努めてきました。

今回設立50周年を記念して交通安全ポスターを能登川地区内の各小中学校から募集し、応募総数 267 作品の中から入賞 6 作品(右)、佳作10作品を選考いたしました。

受賞者へは秋の交通安全週間が始まった9月21日、役員が各小中学校を訪問し賞状と記念品を贈呈しました。

なお、入賞の6作品はポスター化し、東近江市役所能登川支所、各小中学校、JR能登川駅に掲示しております。

### 《佳作》

- |         |           |           |           |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 能登川中学校  | 1年 居原田 彩帆 | 1年 出口 美緒  | 2年 梅本 幸縁  |
|         | 3年 田中 愛桜  | 3年 吉良 美里亜 |           |
| 能登川東小学校 | 5年 小漆間 結菜 | 5年 志賀 大遥  | 5年 松吉 那々未 |
|         | 5年 森下 沙恵  | 5年 山本 真衣  | (敬称略)     |

### 《入賞》



居原田 柚乃さん  
(能登川東小学校5年)



谷澤 あかりさん  
(能登川東小学校5年)



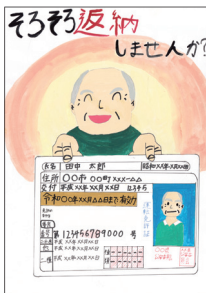
追川 佳澄さん  
(能登川南小学校4年)



貝塚 遼青さん  
(能登川中学校2年)



仙波 莉緒さん  
(能登川中学校2年)



武重 絢大さん  
(能登川中学校2年)

11/1~7日

## 能登川地区文化祭 開催

■場 所：能登川コミュニティセンター、やわらぎホール

■来場者：延べ800人 ■作品数：約700点

■主 催：能登川地区文化祭実行委員会(事務局：コミセン)

芸能発表会やダンスパーティーは中止となりましたが、感染防止に配慮しながら作品展示や青少年の主張展などを開催しました。

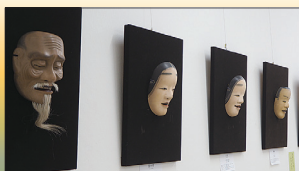
晴天に恵まれ、多くの人に来場いただきました。



菊花展



青少年の主張展



作品展



予告 第18回

## 2021 Lighting Bell in NOTOGAWA

期間：12月6日(月)～2022年2月6日(日)

場所：JR能登川駅東口・西口広場

今年は、能登川共盛会・能登川商工会青年部・能登川ライオンズクラブはじめ、諸団体・有志に加え、能登川高校コミュニティスクール活動の参画を得てイルミネーションを点灯し盛り上げます。

次回は、林中央公園で開催できるよう…ご期待ください。



2020 Lighting Bell in NOTOGAWA



# 能登川のむかし話

## 伊庭妙楽寺の了然上人

正慶元年(二三三三)、伊庭に了念上人が来られて、村人に念仏の教えを広められました。村人は、了念上人の徳をしたって、お念仏のみ教えを聞くようになりしました。了念上人は康永三年(二三四四)に二代目を了空上人におゆずりになり、源通寺に隠居され、お念仏を村人に伝えられました。

正平元年(一三四六)八月二十日、門弟や村人たちを集めて法話を行ない、いつものとおり、大豆を煎ってみんなに施し、法門について話し合われたあと、了念上人は、

「この土地の人には、お念仏のみ教えはみんな説き終わりました。今後、二代目了空上人を中心に、ご法義をまちがえずに伝えて行きなさい。」と言われ、六丁ほど先の大きな松の木の下へ行かれました。門弟や村人はなごりを惜しんで後を追いかけてきたが、間に合いません。松の木の上の美しい紫色の雲に乗られた上人は、やさしく手をふられ、西の空のあなたへ消えて行かれました。

ちょうどその頃、びわこの上、竹生島のある僧がその様子を見ていました。

「妙楽寺の上人がお浄土にお帰りになる……」と、つぶやきました。

でも、そばにいた小僧にはその紫色の雲は見えませんが、「私には、ぜんぜん見えません」と、小僧はいいました。

竹生島の僧は、「もっと努力して、勉強しなさい。きつと見えるようになるものじゃ」と小僧をさとししました。

これが、了念上人現身往生のおはなしです。

― 妙楽寺史より ―

出典：「能登川のむかし話」  
昭和55年能登川町教育委員会



## 「能登川のむかし話」を検証

～伊庭町へ行ってきました～



伊庭の水辺景観は、平成27年(2015年)に日本遺産として認定されており、町中を縦横に走る水路は水量が多くとても澄んでいました。

妙楽寺は、大きな瓦屋根が目を引く寺院で、土堀と堀で囲まれた門内には他に4つのお寺があり、このような作りはとても珍しいようです。

むかし話にある了念上人が浄土へ出発された松の木は、「了念上人帰還の松」の碑として残されていました。

(広報部：K&I)



## 地域のイベント

### 能登川コミュニティセンター

#### 能登川地区子ども芸術展

時 12月3日(金)～12月5日(日) 9:00～17:00 (12/3は20:00まで)

主 関 能登川地区子ども芸術展実行委員会 (事務局：コミセン)

TEL0748-42-3200 IP050-5801-3200

賛 (公財)五峰興風会

#### Rêve Papillon(レーヴ・パピヨン)コンサート滋賀公演

時 12月11日(土) 13:30 開場 14:00 開演

¥ 大人 2,000円、小・中学生 1,500円

主 レーヴ・パピヨン

賛 (一社)能登川地区まちづくり協議会

予 問 revepapillonofficial@gmail.com

午前 080-5292-1453、18時以降 090-1956-0617

#### 能登川地区防災研修会

時 12月10日(金) 19:00～20:30

主 能登川地区自治会連合会・(一社)能登川地区まちづくり協議会

能登川地区防災・減災連絡会

※一般の方の参加歓迎。  
申し込み不要です。



#### 〈作品参加〉

能登川中学校・能登川東小学校・能登川西小学校

能登川南小学校・能登川北小学校

ちどり幼児園・能登川あおぞら幼児園・能登川にじいろ幼児園

八宮こども園・そらの鳥こども園

能登川東こどもの家・能登川北こどもの家

能登川地区子ども会指導者連絡協議会

### やわらぎホール

#### 小学生かるた大会

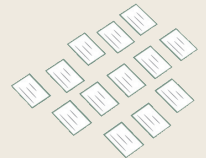
時 1月22日(土) 13:00～

¥ 無料

主 学区地域教育協議会

問 能登川コミュニティセンター

TEL0748-42-3200 IP050-5801-3200



※記号の説明 時=日時 主=主催 共=共催 予=予約 問=お問い合わせ 賛=協賛 ¥=費用

新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止の場合があります。